

汚職防止対策について

教育・研修に力を入れていく



勝山 制 議員



国や各地の公共団体においてさまざまな汚職事件が起きています。最近では東浦町において、使い込みによる事件が報道されております。本町では、

- ① 綱紀粛正について、平素職員にどのような指導をしているか伺う。
- ② 職員の配置転換の考えは。
- ③ 現在の監査の状況は。
- ④ 不祥事を未然に防ぐチェック機能は。
- ⑤ 各部署の収納金その他公金管理状況は。



不祥事は職員の資質の問題であります。

- ① 年末年始の長期休暇前や選挙時には注意文書を配布しています。
- ② 不祥事は職員の資質の問題であるので、教育・研修に力を入れていきます。
- ③ 毎月25日前後に例月出納検査と定例監査を行い、定例会ごとに監査報告書を配布しています。
- ④ 収納事務は、複数の職員で行い、課長に報告し入金しています。
- ⑤ 出納室、施設の金庫及び金融機関の夜間金庫等で管理しています。

幼保一元化について

内容面での一元化を考えている



小学校入学前からきちんと教育を受けさせたい、そうした保護者のニーズに合わせて幼稚園と保育園の一体型の施設が広がっている。本町では欠落、落差、段差のない幼保小中一貫教育を行っています。

- ① 保育園の教育水準の向上と幼稚園の教育時間延長の考えは。
- ② 幼稚園、保育園の一元化の考えを伺う。



① ほくぶ幼稚園では、幼稚園教育要領が標準としている教育時間の4時間を大きく上回っており、今以上の教育時間延長の考えはありません。

保育園の教育水準の向上については、保育所保育指針に示されている人間関係・言葉・表現等の教育に関わる内容に沿って保育を実施しています。

② 幼保小中一貫教育プロジェクトでは、「めざす子ども像」を掲げ、幼稚園・保育園だけでなく、家庭・地域が共通理解を図った上で、園児への働きかけを行い、双方からの小学校へのスムーズな接続を図るよう実践を進めている。本町では内容面での一元化を進めていきたいと考えています。



ほくぶ幼稚園



宮津保育園